

POGERO

発電機能を併せ持つカーポート(Power Generation Roof)「POGERO(ポゲロ)」
駐車スペースの有効活用と太陽光・雨水から車を守り、持続可能な未来の創造に貢献



持続可能な社会の実現に向け、安心・安全を追求する 「タカミヤ」が提案する、次世代向けソーラーカーポート

安心・安全を追求する、ものづくりのプロ「タカミヤ」が耐久性・施工性を追求したソーラーカーポートを提案します。
低炭素社会の実現や、BCP対策に向けたお客様の再エネ導入計画を足元からサポート
既設建物の屋根に、太陽光発電システムを設置出来ずに諦めていたお客様の敷地の有効活用を実現できます。

高品質

商品開発から設計・製造・
供給までワンストップ対応

高強度

設計基準風速38m、
積雪99cmに耐える
安心設計

長寿命

溶融亜鉛メッキ部材にて構成し、
高耐候性、長寿命化を実現

ひとつ上の 安全設計

仮設および太陽光事業の
実績で蓄積された、
安心・安全へのこだわりの
ものづくり

2,300mm

5,000mm

2,500mm

特長



屋根

屋根部にPVモジュールをそのまま、設置するシンプルな構造で、屋根部全面で最大限の発電が可能です。



安心の駐車スペース

1台あたり、幅2.5m×奥行5m×高さ2.3mの駐車スペースを確保。ワンボックスカーの背面扉開閉もゆとりで行えます。



雨水対策

縦雨受および横目地ガasketにより、PVモジュール間の隙間から流れ落ちる水滴を防止し、お車を守ります。



雨樋

水下側に、雨樋を設置致します。雨天時に屋根を流れる雨水を軒先で集め、排水します。ガルバリウム鋼板製で、耐候性、美観にも優れております。

【PV モジュール仕様 (推奨)】

- ・製造メーカー：JA ソーラー製
- ・品番、定格出力：JAM60S10-345/MR・345W
- ・外形寸法、質量：W1,689×D996×H35(mm)、19.0kg

その他、下記の PV モジュールも適用可能です。

- ・製造メーカー：LG 製
- ・品番、定格出力：LG390N1W-E6・390W
- ・外形寸法、質量：W1,768×D1,042×H40(mm)、18.5kg
- ・製造メーカー：ハンファ Q セルズ製
- ・品番 定格出力：Q.PEAK DUO ML-G9・390W
- ・外形寸法、質量：W1,840×D1,030×H32(mm)、19.5kg

※仕様は製品改善等の理由により、予告なく変更になる場合がございます。



標準 PV モジュールパネル

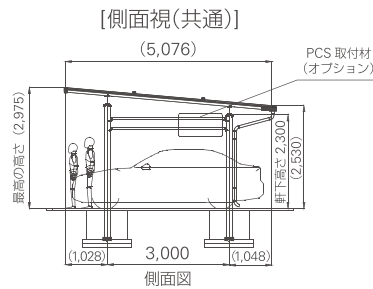
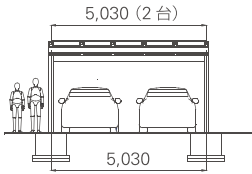
基本レイアウト

JIS、建築基準法に適合した安心の構造設計

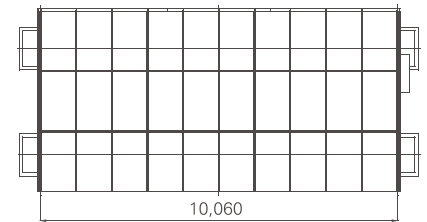
車 2 台収納を基本構成とし、4・6・8・10 台用の 5 種類をご用意。

(下記各図は「JA ソーラー製」PV モジュール搭載時の寸法および発電量とします)

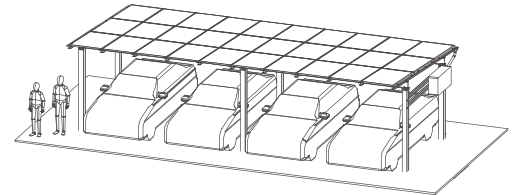
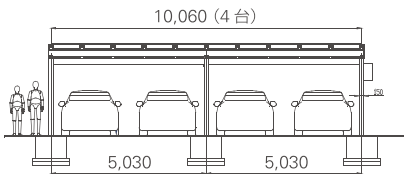
2 台用 (PV モジュール・3×5=15 枚、5.175kW 搭載)



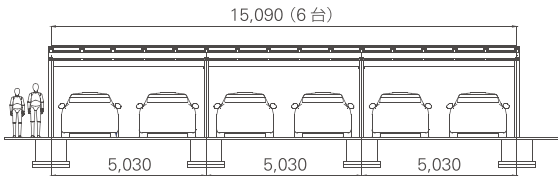
[上面視]



4 台用 (PV モジュール・3×10=30 枚、10.35kW 搭載)



6 台用 (PV モジュール・3×15=45 枚、15.525kW 搭載)

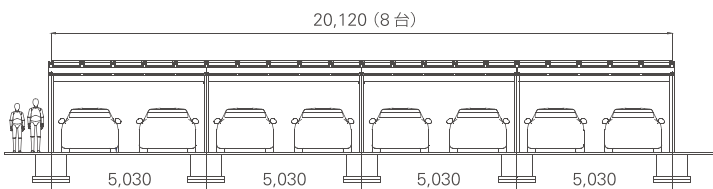


製品仕様

| | |
|-----------------|----------------|
| 支柱 / 梁 / 垂木 | 鋼製 (溶融亜鉛メッキ処理) |
| 屋根材 | PV モジュール |
| 雨水対策 | 鋼板およびガスカート |
| 雨樋 | ガルバリウム鋼板製 |
| PCS 取付材 (オプション) | 高耐食めっき鋼板製 |

※PCS 取付材は架台側面部取付を基本とします。必要に応じて用命下さい。

8 台用 (PV モジュール・3×20=60 枚、20.7kW 搭載)



設置条件

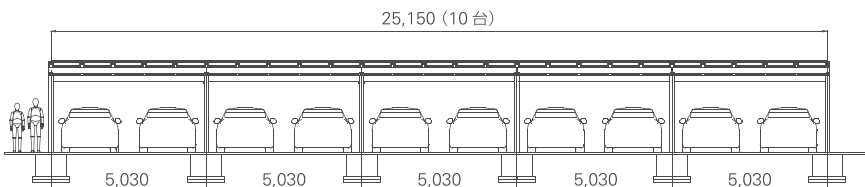
| | |
|---------|--------------------------------------|
| 基準風速 | 38m/s |
| 垂直積雪量 | ~ 50cm ・ ~ 99cm (~ 40cm ・ ~ 80cm) |
| 地表面粗度区分 | Ⅲ |
| その他 | 海岸線から 500m 以上 |

※上記と異なる場合は、別途ご相談下さい。

※「垂直積雪量」のうち、() 内寸法は

ハンファ Q セルズ製 PV モジュール採用時とします。

10 台用 (PV モジュール・3×25=75 枚、25.875kW 搭載)



※本製品は建築確認申請が必要です。

※防火上、建築主事より不燃屋根材の設置指示があった場合は、設計変更が必要となります。

※地盤の傾斜がある場合は、軒下高さが変わる場合があります。



株式会社タカミヤ

営業本部 事業開発部 住宅建材・PV事業課
東京都中央区日本橋3-10-5 オンワードパークビルディング12階 〒103-0027 T 03. 3276 3924



www.takamiya.co

製品は改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

